

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年07月24日

計画の名称	安全・安心な土佐のみなとづくり（防災・安全）（重点）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	高知県													
計画の目標	南海トラフ地震対策及び津波地震対策として耐震強化岸壁や防波堤の整備を実施し、災害に強く、安全で使いやすい施設を提供する。 また、港湾施設の施設改良を実施し、利便性・安全性の向上、地域産業の振興、地域住民の安心・安全を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,660	A	2,640	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.75	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	係留施設の整備により、大規模災害時でも安全で安定的に利用できる施設（1施設）の改良達成率を0%（0施設）から100%（1施設）に拡大する。 改良達成率 0%（R2）から 100%（R6） 災害に強い安全で使いやすい係留施設の改良達成率			
		0%	0%	100%
2	高潮・高波被害を軽減する外郭施設2施設を整備し、うち1施設を完成させる。 建設達成率 0%（R2）から50%（R6） 高潮・高波被害を軽減する外郭施設の建設達成率			
		0%	50%	50%
3	既存施設を改良することにより、安全に利用できる施設の改良達成率を0%（0施設）から100%（2施設）に拡大する。 改良達成率 0%（R2）から 100%（R6） 改良が必要な港湾施設の改良達成率			
		0%	100%	100%
4	埋塞災害が頻繁に生じている航路を付替することにより、航行の安全性を確保するための4施設のうち1施設を整備する。 建設達成率0%（R2）から25%（R6） 埋塞災害を防止するための港湾施設の建設達成率			
		0%	25%	25%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
高知県国土強靱化に基づき実施される要素事業 A02-001～009												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	高知県	直接	高知県	地方	建設	防波堤(Ⅱ)の整備	L=95m(奈半利港)	奈半利港・奈半 利地区	■	■	■	■		640		—
		R1以前 A02-002 R2通常より移行																	
	A02-002	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	丸島第1岸壁(-4.5m)の改 良	L=165m(宿毛湾港)	宿毛湾港・丸島 地区	■					45		策定済
		R1以前 A02-016（社会・統合） R2通常より移行																	
	A02-003	港湾	一般	高知県	直接	高知県	地方	改良	以布利1号臨港道路の改良	N=1橋(以布利港)	以布利港・以布 利地区	■					105		策定済
		新規（統合） R2通常より移行																	
	A02-004	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	港町-7.5M 1 号岸壁の改良	L=130m(須崎港)	須崎港・港町地 区		■	■	■	■	267		策定済
		R1以前 A02-021（社会・統合） R3通常より移行																	
	A02-005	港湾	一般	高知県	直接	高知県	地方	建設	航路(-4.5m)護岸の整備	L=75m(下田港)	下田港・港口地 区			■	■	■	239		—
		R2以前A02-004（防安） R1以前 A02-005 R3防安通常より移行																	
A02-008	港湾	一般	高知県	直接	高知県	地方	建設	防波堤の整備	L=43m(下田港)	下田港・港口地 区			■	■	■	106		—	
	R3以前A02-002（防安） R1以前 A02-003 R4防安通常より移行																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-009	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	建設	東第2防波堤の整備	I=270m(60m)（高知港）	高知港・三里地区				■	■	1,238		—
		H30~R4社会(重点)A02-001																	
											小計						2,640		
											合計						2,640		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	一般	高知県	直接	高知県	地方	建設	砂州保全対策	A=34,000m2、V=180,000m3(下田港)	下田港・港口地区			■	■		20		—
		下田港・湾口地区の基幹事業と一体的に行うことで、水域施設（航路・泊地）の安定利用が可能となるよう砂防の保全対策を実施する。																	
		R3以前C02-001（防安） R1以前 C02-001 R4防安通常より移行																	
											小計						20		
											合計						20		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

高知県土木部にて事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年7月

公表の方法

高知県土木部土木政策課のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

防波堤の整備完了及び、延伸により港湾利用者の安全性の向上が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

東第2防波堤の整備及び、港町-7.5M1号岸壁の改良等の一部は、工程及び利用者との調整が必要となったため、次期計画で継続して整備を行う。
報告対象外施設については、丸島第1岸壁（-4.5m）の改良同様に、「統合補助事業（港湾メンテナンス）」に移行した事業若しくは、事業計画の見直しを行った。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	改良達成率 0%（R2） から 100%（R6）		
	最 終 目標値	100%	詳細調査の結果、施工方法を踏まえた施設利用者との調整に時間を要し、計画期間内での事業完了には至らなかったため、次期計画で継続して整備を実施する
	最 終 実績値	0%	
2	建設達成率 0%（R2） から 50%（R6）		
	最 終 目標値	50%	
	最 終 実績値	50%	
3	改良達成率 0%（R2） から 100%（R6）		
	最 終 目標値	100%	計画途中で「統合補助事業（港湾メンテナンス）」に移行したため
	最 終 実績値	50%	
4	建設達成率 0%（R2） から 25%（R6）		
	最 終 目標値	25%	施設利用者との調整及び工事に伴う水替工等に時間を要した結果、計画期間内での事業完了には至らなかったため、次期計画で継続して整備を実施する
	最 終 実績値	0%	

(参考様式3) (参考図面)

